

信頼性の高いWMI接続に必要なMicrosoftパッチのインストール

内容

[はじめに](#)

[背景説明](#)

[環境](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

はじめに

このドキュメントでは、信頼性の高いWMI接続に必要なMicrosoftのパッチをインストールする方法について説明します。

背景説明

Cisco Umbrella Active Directory Integration(AD)は、WMIを使用して、ADコネクタを実行しているマシンとリモートドメインコントローラ(DC)間の接続を確立します。WMI接続は、DCOM権限とともに、コネクタサービスがリモートDCからログインイベントを取得できるようにします。WMI接続がハング、リーク、またはその他の方法で切断されると、ユーザおよびコンピュータのログインイベントがリモートDCから取得されない可能性があります。

環境

Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2

問題

- 一部のユーザに対する誤ったポリシーの適用とレポート。
- ADコネクタのログに、このログ行が繰り返し繰り返されていることが示されています。
HandleStateタイマーはブロックされたままであるため、この実行をスキップします...

解決方法

DCに次のパッチをインストールします。

- このパッチは、コネクタがドメインコントローラとの正常な接続を確立するのを妨げる、MicrosoftのWMIのメモリリークを修正します。<http://support.microsoft.com/kb/958124>
- これらの修正プログラムは、WMIサービスおよびその関連コンポーネントの動作と機能に関連しています。<http://support.microsoft.com/kb/2591403>

Windows Server 2008 R2には次のパッチが必要です (SP1がインストールされていない場合)。

1. このパッチは、Microsoft WMIのメモリリークを修正します。メモリリークが発生すると、Active Directoryドメインコントローラが必要なユーザログインイベントをドメインコントローラのセキュリティログに書き込めなくなります。その結果、コネクタは次のドメインコントローラからすべてのユーザログインイベントを取得できません
: <http://support.microsoft.com/kb/981314>
2. このパッチは、Windows Server 2008 R2の予期しない起動速度またはログオンプロセスを修正します。 <http://support.microsoft.com/kb/2617858>

これらのパッチをインストールした後、パッチがインストールされた各DCを再起動し、コネクタサービスを再起動します。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。